

いのちとくらしをまもる  
防災減災

令和3年1月6日

大阪管区気象台

(同時発表 近畿運輸局)

(同時発表 中部運輸局)

(同時発表 近畿地方整備局)

(同時発表 西日本高速道路(株)関西支社)

(同時発表 中日本高速道路(株)名古屋支社)

(同時発表 中日本高速道路(株)金沢支社)

(同時発表 本州四国連絡高速道路(株))

(同時発表 阪神高速道路(株))

## 大雪に関する緊急発表

～不要・不急の外出はお控えください～

- 近畿地方では、**1月7日～1月9日にかけて、山地を中心に大雪**となる見込みです。【別紙-1参照】
- 降雪状況によっては**除雪作業等のために通行止めを断続的に実施する場合があります**。直轄国道では【別紙2-1, 2-2, 2-3】を中心に通行止めを行う場合があります。高速道路の通行止め予測区間は適宜HPでお知らせします【別紙-3】
- 不要不急の外出は避けていただく**とともに、やむを得ず外出される場合は、**冬用タイヤの装着やタイヤチェーン携行及び早期装着**などのご協力をお願いします。
- 公共交通機関においても、大規模かつ長時間にわたる遅延や運休が発生する恐れがあります。
- あわせて、最新の気象情報及び道路情報等に注意し、十分な時間的余裕を持って行動頂くようお願いします。

- 年末年始の大雪では、道路利用者の皆様には不要不急の外出の自粛、冬用タイヤの装着やチェーンの携行及び早期装着などにご協力いただきありがとうございました。
- 国土交通省及び高速道路会社では、地域の建設業者と連携し除雪機械約1300台による集中的な除雪作業に加え、
  - ① 大雪に対する緊急発表
  - ② 高速道路の通行止め予測
  - ③ 府県、警察、気象台、自衛隊など関係機関と連携強化を図るため情報連絡室を設置
  - ④ 事故や立往生防止のため、冬用タイヤ及びチェーン装着指導の実施
  - ⑤ 迂回路確保のため、平行路線が通行止めとなった場合は連絡員の派遣や除雪を強化
  - ⑥ 予防的通行止めによる除雪を実施
  - ⑦ 道路情報板やSNSによる除雪状況や通行止め解除見通しの広報等を実施しました。【別紙-5】
- 道路利用者の皆様のご協力と各道路管理者による道路交通の確保に向けた取り組みの結果、近畿地方整備局管内の高速道路及び直轄国道の通行止めは、9区間(130.7km)でのべ約50時間(【別紙-6】(事故、故障車による通行止めを含む。))に止めることができました。

- 最新の気象情報 : <<https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>>  
その他各種気象情報は、【別紙-4】をご参照ください。
- 冬の道路情報 : <<https://www.kkr.mlit.go.jp/road/disaster/yukihenonae.html>>  
各事務所において、Twitter による情報発信も実施中【別紙-3】

<問合せ先>

■気象に関すること

- ①近畿地方：大阪管区気象台  
予報課主任予報官 かさい まきのぶ 笠井 将伸  
電話 06-6949-6303
- ②福井県：福井地方気象台  
観測予報管理官 にしお いさお 西尾 伊三男  
電話 0776-24-0009

■道路に関すること

【国が管理する道路】

- ①近畿地方整備局 道路管理課  
課長 おおつぼ ゆたか 大坪 裕  
課長補佐 うえだ なおと 上田 奈央人  
電話 06-6941-2500
- 【高速道路会社が管理する道路】
- ②NEXCO 西日本 お客様センター  
電話 0120-924-863
- ③NEXCO 中日本 お客様センター  
電話 0120-922-229
- ④本州四国連絡高速道路(株)  
総務部 広報CS推進課  
電話 078-291-1023(マスコミ専用)
- ⑤阪神高速道路(株)  
CS推進・広報部 広報課  
電話 06-6203-8832

■公共交通機関に関すること

- ①近畿地方：近畿運輸局 安全防災・危機管理課  
課長 たきもと よしお 瀧本 義男  
課長補佐 かわむら まさみつ 川村 昌光  
電話 06-6949-6412
- ②福井県：中部運輸局 安全防災・危機管理調整官  
安全防災・危機管理課 課長 あつみ まさくに 渥美 昌邦  
こなか ふとし 小中 太  
電話 052-952-8049

【道路利用者等への呼びかけ】

- **7日(木)から冬型の気圧配置が急速に強まり、9日(土)にかけて上空1500m付近で-12℃以下の平年よりかなり強い寒気が西日本の太平洋側まで南下する見込みです。このため、福井県や近畿地方では9日にかけて断続的に降雪が続き、特に7日夜から8日(金)にかけては山地を中心に大雪に警戒が必要です。年末年始に大雪となった所では大幅な積雪の増加にも注意してください。また、9日にかけて平年よりかなり気温が低くなるため、橋梁部を中心に道路凍結のおそれがあります。**
- **大雪による立ち往生等に警戒が必要です。**
- **また、普段雪が降らない地域においても、突然の大雪による立ち往生等に警戒が必要です。**
- **平成30年2月の大雪時にも、冬用タイヤやタイヤチェーンの未装着などの車両が見受けられました。**
- **立ち往生車両による通行規制が発生すると、牽引等が必要になり他の道路利用者への影響も大きくなります。**
- **お出かけ前には、冬期道路情報の確認や冬用タイヤの装着、大雪が予想される地域をさける広域迂回の検討、タイヤチェーンの早期装着の他、不要不急の外出は控えていただくよう、お願いします。**

【1. 今後の気象の見通し】

令和3年1月7日から9日にかけての大雪

【早期注意情報(警報級の可能性)】 1月6日11時発表

近畿地方		警報級の可能性						
種別	6日		7日		8日	9日	10日	11日
	夕方まで	夜～明け方	朝～夜遅く					
	12-18	18-6	6-24					
大雨	-	-	-	-	-	-	-	-
大雪	-	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-
暴風(暴風雪)	-	[中]	[高]	-	-	-	-	-
波浪	-	-	[高]	[高]	-	-	-	-

  

福井県		警報級の可能性						
種別	6日		7日		8日	9日	10日	11日
	夕方まで	夜～明け方	朝～夜遅く					
	12-18	18-6	6-24					
大雨	-	-	-	-	-	-	-	-
大雪	-	-	[高]	[高]	[高]	-	-	-
暴風(暴風雪)	-	-	[高]	-	-	-	-	-
波浪	-	-	[高]	[高]	-	-	-	-

※最新の気象情報については以下からご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>

「早期注意情報(警報級の可能性)」:

地域ごとに5日先までの警報級の可能性を表示

「警報・注意報」:

市町村単位で危険度の高まる時間帯を色分けして表示

【2. 過去の大雪による雪害事例】

平成30年2月4日から平成30年2月7日にかけての大雪

【気圧配置】

＜大雪のため、大規模な立ち往生が発生 約1,500台＞

○福井県嶺北地方では、平成30年2月4日から7日にかけての降雪が、6日16時までの24時間で平地でも60cmを超える記録的な大雪となった。また、あわら市から坂井市において9箇所で立ち往生車両が発生した。その影響で、約1,500台の大規模な車両滞留が発生し、約66時間の通行止めが発生した。

平成30年2月6日6時

【気象概況】

○2月4日から8日にかけて日本付近は強い寒気に広く覆われたため、北陸地方を中心に大雪となり、福井市では昭和56年(1981年)の豪雪以来37年ぶりに積雪が140センチを超える大雪となった。



通行止め対象箇所

通行止め区間 位置図

















